

## 市民学コース **木と私たち**

☆オリエンテーション

6月19日(日) 10時から12時

☆暮らしに緑を生かす(樹木編)

7月 9日(土) 10時から12時



### ①第1回 オリエンテーション

平成28年6月19日(日) 10:00~11:30

鶴瀬公民館 いきいき活動室 参加者 10名

ここ数年、新しい受講生を迎えることができ嬉しいことです。一昨年に1名、昨年は2名の受講生が加わり、本年度も5人の新規申込があり、今回2名の参加がありました。

2名の方は60代で今後も継続して受講したいとのことで、大いに期待しています。

みなさんに自己紹介をお願いし、それぞれにこれまでの取り組みなど紹介してもらいました。新しく参加された受講生も講座の内容についての理解をしていただいた様子でした。

昨年の活動について概略を説明、今年のスケジュール全般を説明したのち、今年のお諏訪神社のまつりへの展示物のテーマについて、受講生の意見を聞き、いくつかの案がでましたが次回の講座までにアイデアを考えていただくようお願いしました。

また、第3回と第6回の木工製作の製作物の検討では昨年の竹を使った製作物を見てもらい、今年のテーマを考えていただくことにしました。

最後に活動の場所として、新たに検討している権平山(公園の西側)に行き、現状を確認しました。道具をいれるプレハブの倉庫もあり、水道もひかれていることから、植えた植物の水やりにも便利です。

市の町づくり課からは以前に活動していたグループが解散していると聞いていましたが、手が入っている様子なので、作業をしている方とのコンタクトをとるようにして、できれば一緒に活動をしたいと考えます。



## ②第1回 暮らしに緑を生かす

平成28年7月9日(日) 10:00~12:00

鶴瀬公民館 第一集会室 参加者 14名

講師は埼玉県の出前講座に依頼して「花と緑の振興センター」 薮島氏に樹木の管理についての講義していただきました。

樹形にそった剪定、肥培管理、害虫対策などについての内容で、剪定の時期、剪定の原則(外芽、内芽のいずれで切るか)肥料は何時やるか、害虫の種類と駆除、薬品の使い方、日ごろの管理に全般の講義で、基礎を学ぶことができ、特に自宅に樹木のある庭の在る方には大変ためになった講義でした。秋には「花と緑の振興センター」に行ってお勉強しますし、晩秋には実際の剪定にも取り組みます。



### 本日の内容

- 剪定の前に 樹形の色々
- 剪定について
  - 覚えておきたい、枝の伸び方
  - なぜ剪定?いつ剪定?どこを剪定?
  - 切り戻し剪定、すかし剪定、刈込
- 肥培管理
- 病害虫
- 質疑

2

### 樹木の剪定はなぜするのか

- 日当たりをよくする
- 美観を整える
  - 樹形、葉色、花
- 目的に適した樹形を保つ
  - 生垣、収穫、管理
- 病害虫の予防、早期発見
- 危険回避
  - 枝の落下防止等

5

### いつ? 樹木の剪定時期の基本

樹種	剪定時期
針葉樹	10月~11月または3月~4月 (松は別 緑つみともみあげ)
常緑樹	3月~5月、6月と9月~10月
落葉樹	7月~8月と11月~3月

10

### 花! 樹木に花を咲かせるポイント

- ① 花芽のできる時期と咲く時期を知る
  - ウメ: 8月頃から花芽 → 2~3月に開花
  - サルスベリ: 6月頃に花芽 → 7月に開花
- ② 枝のどこに花芽が出来て良い花が咲くのか観察する
  - ウメ: 短い枝(短果枝)に良い花、果実
  - サルスベリ: 太く充実した枝の先端
- ③ 樹木にあった日照条件
  - ウメ、サルスベリともに十分な日照
- ④ 肥培管理

27





**埼玉県花と緑の振興センター 園内の見どころマップ** 〒334-0059 川口市安行1015 TEL 048-295-1806  
<http://www.pref.saitama.lg.jp/hana-midori/index.html> 

江戸時代から栽培されるサトザクラを中心に63品種を掲載しています。4月だけでなく、晩秋から開花する「十月桜」、2月末から咲く「樽巻桜」、安行で見つられた「安行巻桜」など早咲きの品種もあります。園内に植栽されたサクラの他、桜温室にも保存鉢があります。

カラリーー...

モミジ園を中心にして82品種、142本のモミジがご覧いただけます。モミジは秋の紅葉はもちろん、春の新芽も美しいです。モミジ園ではサツキの品種展示もごさいます。サツキ、ツツジ類は371品種が園内各所でご覧いただけます。

梅園は梅が咲き始める2月～見頃を迎える3月、ヤマユリの咲く7月頃に開園します。当センターでは155品種、293本の梅がご覧いただけます。ウメの咲く頃にはフクジュソウもご覧いただけます。

真冬にロウバイが咲きます。在来のロウバイ、濁月ロウバイ、素心ロウバイの3種類が植えてあります。

ラクウショウの気根が池の周辺で額をだしています。お地蔵様のような愛らしい姿です。

当センターのツバキ、サザンカは483品種あり、国内でも屈指の品種保有数を誇ります。東園は日本のツバキ、サザンカ、西園には洋種ツバキが主に植えられています。見頃は11月～4月です。

新展示園は春はサクラソウ、初夏はツツジ類は花木類やブルーベリーがみどころです。写真は春のサクラソウと夏の花木です。

人気のセイヨウニンジンボクは7月頃から新展示園などで、ご覧いただけます。

芝生広場には埼玉県の木「ケヤキ」が三本並んでいます。通常のケヤキの他に「ムサシノ1号」「ムサシノ2号」という種々のケヤキがごさいます。こちらは街路樹向けに当センターで開発したものです。

タラヨウの木は葉の裏に字が書けます。別名ハガキの木。

ヒトツバタバゴが6月に開花します。別名はナンジャモンジャの木といひます。

見どころの紹介

種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
マンサク												
ウメ												
サトザクラ												
フクジュソウ												
ヤマユリ												
ヤマユリ												
ツツジ												
サザンカ												
ツバキ												
セイヨウニンジンボク												
ヒトツバタバゴ												
タラヨウ												
カラリー												
モミジ												
サツキ												

○花と緑の振興センターでは「緑化講座：秋冬の花壇を飾ろう」開催日：9月28日  
 「街の緑サポーター養成講座（初級）」10月開講の募集をしています。  
 連絡先：花と緑の振興センター 電話：048-295-2910